

※ **学習指導案の作成に当たって**

固定的な書式はなく，指導者が自分の考えや提案を具体的に表現できることが大切である。ただし，少なくとも，次の点は学習指導案から読み取れるようにしたい。

- 1 指導者が児童生徒の実態をどのように把握して，授業の目標，内容等を具体化し計画を立てているか。
- 2 単元全体の流れの中で本時をどのように位置付けているか。他の単元や教科等との関連は何か。
- 3 本時における児童生徒の学習活動をどのように予想し，どのような手だてを立てているか。
- 4 授業の中に評価をどのように位置付けているか。児童生徒を生かす具体的な手だては何か。

岡山県総合教育センター

**学習指導案の形式の例      特別支援教育**

○ ○ 部（ ○ ○ 学 級 ）      ○ ○ 学 習 指 導 案 年   月   日（   ） 第   校 時      教室   指 導 者																
1 単元名 (題材名)																
2 単元(題材)設定の理由	<p>○児童(生徒)観 …………… 児童(生徒)の学年，性別，本単元に関わる日常生活や学習面の様子，題材との関わり，題材への関心・意欲，知識・技能，態度・習慣等の諸能力，関連する諸経験，既習事項の定着度，本時に関する児童(生徒)の実態等</p> <p>○単元観(題材観，教材観) …… 取り上げる単元の内容，児童(生徒)が単元を学習する意義                  個別の指導計画や学習指導要領の内容，項目との関連，既習教材や教科・領域，日常生活との関連等</p> <p>○指導観 …………… 意図，教師の願い，指導形態，指導方法の工夫，具体的な支援の手だて，教材・教具の工夫，教師の協力体制等</p> <p style="text-align: right;">※ 児童(生徒)が主体的に活動に取り組むことができるように，指導上の教師の支援を具体的に書く。</p>															
3 単元の目標	<p>○ ※ 文末表現の例：～することができる。～しようとする。  <span style="float: right;">【児童(生徒)の立場で書く】</span></p> <p>※ 指導内容や指導の評価に応じて，個別の指導計画に関連させて設定する。</p>															
4 指導計画 (全○時間)	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 10%;">第 一 次</td> <td style="width: 80%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: right;">…………○時間</td> </tr> <tr> <td>第 二 次</td> <td></td> <td style="text-align: right;">…………○時間</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">本時 (○/○時間)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>第 三 次</td> <td></td> <td style="text-align: right;">…………○時間</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">:</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	第 一 次		…………○時間	第 二 次		…………○時間		本時 (○/○時間)		第 三 次		…………○時間	:		
第 一 次		…………○時間														
第 二 次		…………○時間														
	本時 (○/○時間)															
第 三 次		…………○時間														
:																

5 児童（生徒）の本単元に関する実態および本単元（題材）における個別目標

児童（生徒）名	単元（題材）に関する実態	単元（題材）の個別目標	個別に必要な留意事項
A 児 (性別, 学年) ※ 医学用語や IQは表記し ない。	※ 単元に関する実態を書き, それに続けて個別の目標を示す。		※ 単元に取り組んでいく上で, 特に必要な個別的な配慮・留意事項を記述する。
B 児			
C 児 : :			

6 本時案（○次第○時）

目 標	全 体				評 価
	個 別	A 児	B 児	C 児	
		※ 授業後評価できるように, できるだけ具体的に記述する。			
学 習 活 動	教 師 の 支 援 お よ び 配 慮 事 項				評 価
1	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 40px; margin-right: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 40px; margin-right: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 40px; margin-right: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 40px;"></div> </div> <p>※ 学習活動に対応した個々の課題を <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 30px; height: 15px; vertical-align: middle;"></span> の中に具体的に書く。</p> <p>※ 全体への支援と個への支援を記入する。</p>				A児： B児： C児：
2	● 個別の手だてを書く。	●	●	●	◇ 個別の評価の観点も記入する。  ※ 目標達成に関わって, 各学習活動に設定された学習課題に対応した評価規準を個々の児童(生徒)ごとに明確に示しておく。
3					

